

【大会テーマ】

開かれ、つながる社会教育の実現を目指す
～地域コミュニティの維持と防災拠点としての役割～

第42回

全国公民館研究集会 熊本大会

第71回九州地区公民館研究大会

兼 第65回熊本県公民館大会・令和2年度熊本県社会教育研究大会

復興
頑張ってるモン！



©2010 熊本県 くまモン

紙上開催！
珠玉の実践を収録！



感謝の気持ちとともに

大会冊子をあなたのもとへ届けます！

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参会の形を中止し、紙上開催(大会冊子を作成・送付し実践を共有する形)とします。

★趣 旨★

平成28年の熊本地震をはじめ、近年各地では様々な災害に見舞われています。しかしながら、人々はその都度地域住民とのつながりを基に力を合わせ、知恵を結集させることで、創造的復興を遂げているところです。

また、人口減少、高齢化、グローバル化、貧困、つながりの希薄化だけでなく、人生100年時代や Society5.0 時代の到来も叫ばれています。

持続可能な社会づくりと生涯学習社会の実現のためにも、公民館には、地域の学習拠点という役割に加え、地域コミュニティの維持と持続的な発展を推進するセンター的役割、そして地域の防災拠点という役割が求められています。

そこで、本大会は「開かれ、つながる社会教育の実現を目指す～地域コミュニティの維持と防災拠点としての役割～」をテーマに、九州各県の社会教育に携わる参加者一人一人が、新しい地域づくりに向けた「人づくり」「つながりづくり」「地域づくり」という学びと活動の好循環の中心となっていくことを目的として開催します。



★主 催★

公益社団法人全国公民館連合会、九州公民館連合会、熊本県公民館連合会、熊本県社会教育委員連絡協議会、熊本県教育委員会、熊本市

★後 援★

文部科学省、全国公民館振興市町村長連盟、福岡県教育委員会、佐賀県教育委員会、長崎県教育委員会、大分県教育委員会、宮崎県教育委員会、鹿児島県教育委員会、沖縄県教育委員会、熊本県、熊本県市長会、熊本県町村会、熊本市教育委員会、熊本県市町村教育委員会連絡協議会、熊本県公立高等学校長会、熊本県小中学校長会、熊本県PTA連合会、熊本県地域婦人会連絡協議会、熊本県青年団協議会、熊本県子ども会連合会、熊本県老人クラブ連合会、熊本公德会、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、熊本県民テレビ、熊本朝日放送、エフエム熊本、FM791（順不同）

★対 象 者★

- (1) 公民館関係者（公民館長、公民館主事及び公民館職員、公民館運営審議会、自治公民館関係者等）
- (2) 教育委員会関係者（教育委員、社会教育委員、教育委員会職員等）
- (3) 社会教育団体関係者及び社会教育施設関係者
- (4) 市町村長部局関係者及びその他行政機関の関係者（市町村長、市町村議会議員等含む）
- (5) 学校教育関係者（管理職・教諭・PTA関係者等）
- (6) 教育・スポーツ・文化・NPO関係者
- (7) その他、生涯学習・公民館活動・地域づくりに興味関心のある者



大会冊子代

申込 1冊につき **300円（税込）**

大会冊子の送付時期

9月中旬～9月下旬

※原稿等の状況により多少時期が前後しますことを御了承ください

大会冊子の構成

- (1) 目次
- (2) あいさつ
- (3) 開催要項
- (4) 分科会



分科会	テーマ	事例発表者		助言者
1	地域づくりの拠点	佐賀県	熊本県（産山村）	佐賀県
2	人づくりの拠点	福岡県	熊本県（荒尾市）	福岡県
3	家庭や地域のつながりの拠点	長崎県	熊本県（益城町）	長崎県
4	地域の防災拠点	熊本県（天草市）	熊本県（芦北町）	熊本県
5	地域学校協働活動の拠点	大分県	熊本県（人吉市）	大分県
6	人権尊重のまちづくりの拠点	鹿児島県	熊本県（八代市）	鹿児島県
7	自治公民館活動	宮崎県	熊本県（熊本市）	宮崎県
8	公民館の新たな機能強化	沖縄県	熊本県（菊池市）	沖縄県

※事例発表を受けて、助言者のコメントも掲載しています。

- (5) 表彰者一覧
- (6) 記念インタビュー

★講師

東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター

かただ としたか
片田 敏孝 氏（特任教授）

★テーマ 「災害犠牲者ゼロの地域づくり」

※記念講演で御講演をいただく予定であった、片田敏孝特任教授にインタビューを実施いたします。その際にお話しいただいた内容を、本冊子に掲載する予定です。

- (7) 特集「復興祈念」

※熊本地震から4年が経ちました。皆様のご支援に改めて感謝申し上げます。
これまでの復興の歩みをご覧ください。

- (8) 大会組織一覧

★大会冊子申込みのご案内★



1 お申し込みの方法について

- 「大会冊子申込専用サイト」からお申し込みください。
URL: http://www.mwt-mice.com/events/kominkan_kumamoto42
右記の QR コードからもアクセス可能です。
個人情報の取扱い規約に同意していただき、登録をお願いします。
- 大会冊子申込専用サイトにて登録・変更・取消の操作を行うことができます。
- 操作方法については各画面にてご案内しております。
登録の際は、「お申し込み連絡担当者情報入力」の入力画面で登録したメールアドレスに確認メールを送ります。再度ログインした際には「申込内容(PDF)」にて現在の予約状況を確認できます。



◆◆ 申込締切日：令和2年8月21日（金） ◆◆

◆◆ 振込締切日：令和2年8月31日（月） ◆◆

2 お支払いについて

- 大会冊子代(1冊につき300円・税込)のお支払いにつきましては、大会冊子申込専用サイト内の「申込内容(PDF)」のタブをクリックして内容をご確認いただき、指定の振込口座へお支払いをお願いいたします。振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。
- ご入金確認後、9月中旬以降に大会冊子の送付を予定しております。
- 請求書・領収証が必要な場合は、参加申込専用サイト内の「お申し込み連絡担当者情報入力」画面の下部に「請求書・領収証のご希望」のチェック欄にチェックしていただきますようお願いいたします。ご希望の場合、請求書は弊社から郵送いたします。領収証はご入金を確認後、大会冊子とともに送付いたします。

3 変更・取消・追加について

- 申込み締切日までの「変更・取消・追加」につきましては、大会冊子申込専用サイトにて操作が可能です。
- 申込み締切後の「変更・取消・追加」につきましては、大会冊子申込専用サイトでの参加登録・変更・取消は出来ませんので、大会冊子申込専用サイトのトップ画面に添付の「変更・取消・追加連絡書」にご記入の上、FAX 又は E-Mail (42kominkan@mwt.co.jp)にてご連絡ください。
- トラブル防止のため電話での変更、取消はお受けできかねますので、何卒ご協力をお願いいたします。
- 原則として振込み後は、大会冊子代の返金はいたしません。

《個人情報の取扱いについて》

申込みに際して提出いただいた個人情報につきましては、お客様との連絡や大会冊子発送の手続きに利用させていただくほか、必要な範囲内で大会実行委員会様に提出いたします。それ以外の目的での個人情報の利用は行いません。

弊社の個人情報の取扱いに関する方針については、ホームページでご確認いただくか担当支店までお問合せください。

名鉄観光サービスホームページ (<http://www.mwt.co.jp>) ⇒ TOP ページ右下部 ⇒ 各種約款・条件書等について ⇒ セキュリティ確保について

〒860-0803

熊本県熊本市中央区新市街 11-18 熊本第一生命ビルディング 7 階

名鉄観光サービス株式会社 熊本支店

第42回全国公民館研究集会熊本大会 係

担当：堀川 智宏・櫻木 美緒

観光庁長官登録旅行業第 55 号・日本旅行業協会正会員

総合旅行業務取扱管理者 安達 恒治

受付時間：平日 9:30～17:00

土・日・祝日は休業となります

TEL: 096-354-4351

FAX: 096-354-4359

E-mail: 42kominkan@mwt.co.jp



旅行業公正取引
協議会 会員